



医療法人ゆたかグループ

2021年1月発行

NEWS LETTER Vol.231

謹賀新年

歯科をデジタル化! 口腔内3Dスキャナー

もうあの不快な
型取りとは
おさらば!!

この度、

Yes! Dental Office で 口腔内3Dスキャナー



を導入しました!

口腔内3Dスキャナーはお口の中を小型カメラで撮影し、そのデータとともにコンピュータで立体画像を再現し、モニター上に映し出す装置です。光学印象とも呼ばれ、お口の中、歯や歯ぐきの細部まで精密に捉えることができるので、必要な情報を正確に伝えることができます。歯科のデジタル化は患者様にとっても快適で高効率です！



従来の方法で作成した石膏模型(写真左)は患者様個々の重要な情報となるため保管することになりますが、歯型がデータとして残るので、そのデータをパソコンに保存するだけですみます。そして、模型化したい場合のみ3Dプリンターモデルとして起こすことができ、もし破損や紛失してもデータがある限り何度でも製作可能です。



対応可能な被せ物

「あのピンクの粘土の型取りがいらないなんて！」と喜びの声があがりそうですが、実はすべての型取りに対応はできません…。まったく金属を使用しない、完全にセラミックでできた白い被せ物(オールセラミック冠)のみ作製できます。患者様によって可能かどうか、気になる方は担当歯科医師にぜひご相談してみてください。

最新の機械を使用したオールセラミック冠ができあがるまで



今まで粘土状のものをお口の中に入れて型をとっていたのが、この 口腔内3Dスキャナー を使って歯型を計測することで、患者様に不快感を感じさせることなく被せ物を作れるようになりました。もちろん採り直しになることもあります。現在治療中の方、オールセラミック冠に興味をもたれた方、この機会に銀歯から白い歯にしてみませんか？



所属 わたなべ歯科クリニック
歯科医師 河本 泰之 (こうもと やすゆき)

この度第二子となる次男が新しく家族に加わりました。子供の成長は早いですね。以前スタッフ紹介で出産の報告をさせてもらった長男ももうすぐ3歳になります。コロナに負けず2人の成長を見守りながら子育ても頑張ります。

所属 Yes! Dental Office
歯科衛生士 丸山 恵理 (まるやま えり)

先日、人生2度目のヘアドネーションを行いました。ヘアドネーションとは、寄付された髪で作ったメディカルウイッグを子供たちに無償で提供する活動です。初めてそれを知ったとき、生きてるだけで誰かの役に立てるなんて！と強い感銘を受けました。2年半、大事に大事に育てた思いが誰かの笑顔に繋がりますように願いを込めて。

豊かな今月のひとこと みなさん、あけましておめでとうございます。去年は大変な一年でした。しかし新年を迎え、新たな気持ち、心持ちで2021年を迎えるとおもいます。アフターコロナ、などという言葉がありますが、どんな苦難もいつかは乗り越え、新しい時代を迎えることができます。人類の歴史は困難を克服してきた歴史です。「苦しみが大きいほど後に大きな喜びがやってくる」という、「振り子の法則」とも「宇宙の摂理」とも言われる格言もあります。私達はついつい目の前の困難に目を向けてしまいがちです。が、今日は先日見た「Last Christmas」という素晴らしい映画の中のワンフレーズを皆さんにご紹介して新年のご挨拶とさせていただきたいとおもいます。「Look Up! (=上を見上げてこらん！)」。ぜひ、うつむかず、上を見上げてみてください。なんと新しい発見の多いことか！！(理事長)

